

作成年：2026年 9月

健康投資

早期発見・重症化予防

定期健康診断、人間ドック、若年女性行員向け簡易ドック
再検査・精密検査フォロー、保健指導

生活習慣の改善

健康増進施策の実施
(禁煙デー、ウォーキングイベント、健診受診キャンペーン)

健康リテラシーの向上（メンタル・フィジカル）

階層別研修・セミナー実施

自身、上司によるメンタルヘルス対策

セルフケア・ラインケア等の実施

メンタル不調者へのフォロー

精神科医面談、復職支援

メンタル不調者の予防・早期対応

ストレスチェック、過重労働者の把握・フォロー
相談窓口設置、保健師による高リスク者フォロー

働きやすさ向上（制度整備と活用）

時間外労働の削減
各種制度の整備・活用（SW、フレックス他）休暇取得促進

仕事と家庭・治療の両立

育児・介護との両立支援、保健師による支援

コミュニケーション・職場風土

社内コミュニケーションツール活用、社内イベント、部活動支援

キャリア支援

学習支援、上司支援（1on1等）、公募制度の促進

従業員の健康課題

◆従業員の健康リテラシー向上、健康保持・増進

- ・自律的なセルフケアの実施（メンタル、フィジカル）
- ・運動習慣の定着、病気欠勤者の減少

健康投資の効果

健康投資施策の取組 状況に関する指標

健康診断／人間ドック受診率

特定保健指導実施率

行内イベント参加率

PepUpアクセス数

研修・セミナー参加率

ストレスチェック受診率

セルフケア・ラインケアの
実施状況

各種制度利用率

1on1実施件数／実施率

従業員の意識・行動 の変容に関する指標

再検査・精密検査受診率

生活習慣関連指標
(睡眠、運動習慣、禁煙他)

健康リテラシースコア

ストレスチェックスコア
高ストレス者率

長期欠勤者の復職率

主観的健康観スコア

初期キャリア離職率

平均時間外労働時間／
長時間労働者数の低減

上司・同僚の支援スコア

目標年：2028年

健康関連の最終的な 目標指標（KGI）

アブセンティーズム
(病気等による欠勤)
2.5日以下

プレゼンティーズム
(生産性低下状態の低減)
15.0%以下

従業員エンゲージメント
スコア
65%以上

健康経営 の目標

- ・従業員エンゲージメント向上による組織パフォーマンス最大化
- ・労働生産性低下による損失の最小化

健康経営の 推進方針

- ◆従業員一人ひとりが心身ともに健康で、自分らしく生き生きと働ける職場環境を整備する
- ◆多様な従業員が自身の力を最大限発揮することでエンゲージメントと生産性の向上を実現する

企業理念

- ◆豊かさの創造に寄与する
- ◆地域と共に生きる
- ◆誇りと喜びをもって行動する

健康経営の浸透状況

- ・推進方針や制度理解・浸透の認識レベル向上
- ・上司・部下間のウェルビーイングに関する対話の増加

方針実現のための体制・環境

- ・健保との密な連携による健康推進体制の強化、早期発見・早期対応の体制構築
- ・外部コンサルとの共同による最新知見の継続的な導入

サポート、組織的支援 (POS)、WSC等

- ・ストレスチェックにおける上司・同僚の支援数値向上
- ・POS数値（組織的支援）の向上
- ・心理的安全性スコア向上

健康風土の醸成